

『静岡オープンデータハッカソン』データ&デジタル 利活用で課題解決する冒険者求む！

静岡県オープンデータハッカソンを2021年10月30～31日(プレイベントは10月29日)に開催します。

テーマは、『オープンデータ利活用による地域課題解決』。

静岡県内4ヶ所で開催されたアイデアソンで出されたアイデアを実現する、オープンデータを活用した地域課題解決のハッカソンを行います。

市民・企業・自治体の協力による地域課題の本質的な解決と、県民のオープンデータへの関心向上を目指します。

《ハッカソン開催の背景》

現在静岡県内では、デジタル技術を用いた地域課題解決により、次世代型近未来都市を目指す活動(数々のプロジェクトの推進、コンソーシアムの結成など)が活発になっており、その活動の規模が年々大きくなっています。

静岡県では「ふじのくにオープンデータカタログ」という各自治体のオープンデータを集積したサイトがあり、県内の全自治体から様々なデータが公開されています。

こういった自治体のデータには企業では手に入らないものであったり、より市民に近い立場でのデータとなることから、オープンデータを利用して地域密着型の新サービスを作りたい企業や地域課題を解決する団体などから需要が高まっています。

データを使った課題解決の取り組みや、短時間で作品を作り上げるハッカソンの存在をより地域の人にも知ってもらうことで、今後地域で起こり得る新たな課題を住民自身が解決を考えられるようになって欲しいという願いでこちらのハッカソンは開催を致します。

※オープンデータとは
機械判読可能なフリーなデータのこと。このハッカソンでは自治体や政府から公開されているデータを主に利用する。

《静岡県内4ヶ所のアイデアソン》

2021年は静岡県内4ヶ所にて各地区ごとのテーマを決めたアイデアソンを行いました。アイデアソンは冒険風の進行ストーリーとなっており、課題というモンスターを退治するべく仲間を集めよう！という趣旨で開催されました。

<各地区のテーマ>

裾野市:モビリティ・レボリューション

下田市:観光と防災

島田市:障害・介護・福祉

掛川市:生活圏での利便性向上

アイデアソンの終わりには、次のハッカソンではこの依頼と一緒に解決してくれる仲間を募集という形で発表が行われました。

アイデアソンで発表された内容についてはこちらをご覧ください。

<https://civictech-lab.jp/shizuoka-od-hackathon>

《『静岡オープンデータハッカソン』実施概要》

【日時】2021年10月30日(土)9:30～10月31日(日)18:00

【会場】静岡駅前会議室 B301 号室

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町 8-12

【対象者】データ&デジタル利活用に興味もしくは知見のある方・企業

【定員】30名

【参加費】無料

【持ち物】PC

【主催】静岡県 デジタル戦略局データ活用推進課

【運営】一般社団法人シビックテック・ラボ

【共催】UDC2021 実行委員会